

プレスリリース



<http://reboon.com/>

復興支援プロジェクトとソーシャルグラフを繋げるイベント「リボーン」開催へ 6月15日「XEX日本橋」にて19時スタート

東日本大震災のための安否確認サイト「anpiレポート (<http://anpi.tv/>)」の制作者である和田裕介を中心としたメンバーは、復興イベント『リボーン (<http://reboon.com/>)』第一回を6月15日に東京にて開催することになったのでお知らせいたします。

FacebookやTwitterなどソーシャルネットワークが復興支援のツールとして活躍しています。こうした支援への、人と人との繋がりをネット上だけではなく、リアルの中で作りたいと考え開催するのが『リボーン』です。

実際に被災した人や現地で支援活動をした人を招き、活動状況をプレゼンテーションしてもらいます。参加者は賛同した活動に対し直接を寄付をしたり、話を聞いたりできるのが特徴です。

また、イベント開催後メンバーが宮城県気仙沼市に出向き義援金を寄付します。その様子はホームページにて掲載いたします。 ※参加費には被災地への義援金も含まれております。

イベントは6月15日、「XEX 日本橋」にて、19時開始（18時30分開場）で行われます。現地と関わりのある3つ以上の支援団体に講演をしていただき、FacebookやTwitterなどで参加者を募り約300名を集客する予定です。

Facebookページ <http://www.facebook.com/reboon>

Twitter URL <http://twitter.com/ReboonCom>



今回プロジェクトとして紹介する阿部直樹さんの「えがおとどけ」。Facebookを利用して寄付金や物資を募り、被災地の子供達に文房具などを届けている。

開催概要

日時： 2011年6月15日(水)
18:30 開場 / 19:00 スタート / 21:00 終了予定
会場： XEX 日本橋 (YUITO 日本橋室町ビル 4階) 東京都中央区日本橋室町2丁目4-3
<http://www.ystable.co.jp/restaurant/xexnihonbashi/>
費用： 参加費 5,000円
申込： <http://atnd.org/events/16171>
(当日参加も可能ですが、事前のお申し込みにご協力ください)



今回紹介する復興支援プロジェクトについて



えがおとどけ 代表 阿部直樹

曇ることない健やかな笑顔。そんな笑顔を被災地の子ども達に届けたい。東京から文房具などをボランティアで寄付をしている。

とっておきの音楽祭in東まつしま 代表 本田和彦

障害のある人も無い人も音楽を通じて心のバリアフリーをはかるというスローガンを掲げ活動している。震災後には「音楽だからこそできる支援」を行っている。

内田兄弟 代表 内田卓磨

南三陸町でスポーツバーを経営していた兄弟。震災時に店を失ってしまう。得意の料理を活かし、避難所でボランティアとして給食を振る舞っている。

運営メンバー



リポーン代表 和田裕介 (株式会社ワディット)

Webアプリケーション開発者。震災直後Twitter上に拡散する安否確認情報をまとめるサイト「anpiレポート (<http://anpi.tv/>)」を作成、NHK クローズアップ現代や北海道新聞に出演、掲載。その他Webサービスの開発では受賞歴も多数。以下、林亮、小川智寛、小島史裕、千葉剛太郎、他3名の計8名で『リポーン』は運営されている。

本件に関するお問合せ先

[リポーン事務局]
株式会社フォトスラ内リポーン事務局 担当ささくれささお
住所：東京都港区南麻布4-13-2 麻布高橋ビル3F
電話番号：03-6450-3827
Eメール：info@reboon.com
ホームページ：<http://reboon.com/>

